

新たな人材確保に向けた取り組み ～地域と繋がるマンパワー～

特別養護老人ホーム玄海園
ユニットリーダー 稲毛勇弥

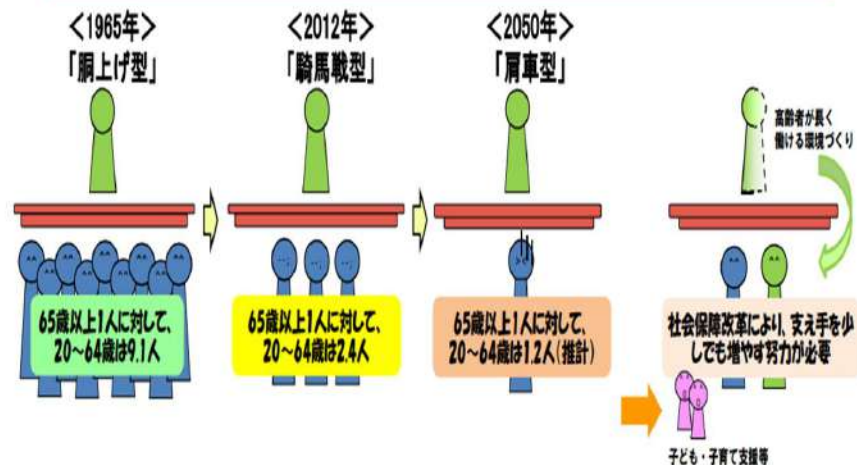
年間6万人の介護人材確保が必要

75歳以上(後期高齢者)の人口推移



「肩車型」社会へ

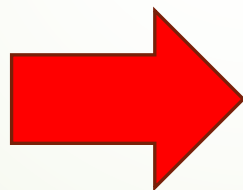
今後、急速に高齢化が進み、やがて、「1人の若者が1人の高齢者を支える」という厳しい社会が訪れることが予想されています。



玄海園が抱える課題



介護人材
不足



- ・ ストレスの増加
- ・ 更なる離職促進
- ・ やりがいの消失

シルバー人材センターからの情報提供

町内に資格者がいるが、資格を活かして働ける場はないか？
玄海園で何かできる仕事はないか？



人材不足の解消に繋がるかも！
玄海園を地域に発信するチャンス？！

シルバーさんにどう協力をしてもらうか

- ・直接介護業務と介護補助業務を分ける。

⇒食器洗い・シーツ交換・居室掃除・洗濯・消毒・浴室のタオル補充などをお願いすることにした。

- ・依頼する内容の教育確認表を作成する。
- ・定期的な研修（職員とシルバーさんの業務内容の認識のズレを解消するため）を行う。
- ・技術指導は個々に応じて、介護課主任を中心に適宜行う。
- ・ベテランシルバーさんにも、教育指導の一端を担ってもらう。

安心して働いてもらう為に⇒業務内容の手順を明確化

職員教育確認表

様式番号 一般 7201-10B ㊦

部署	介護課 介護補助	採用日		新規職員	専門職間異動者	部署異動者
対象者		初回面接日		指導担当者		

指導項目	項目・教育内容・使用文書	指導者 教育日	評価基準	評価者 評価日
食器洗い おしぼり	毎回食事提供が終えているとは限らないことを教える。 使用済みおしぼりをもみ洗う 生ゴミの捨て方		<input type="checkbox"/> ホテルパンや鍋等洗ってよい物が職員に確認できる <input type="checkbox"/> おしぼりに残渣物が残っていない <input type="checkbox"/> 生ゴミ処理ができる。新しいネットをはめる。	
シーツ交換 居室掃除	シーツ保管場所を教える。 換気について シーツ交換時の注意点 交換後のシーツは緑の袋に入れる。 掃除道具の使用、管理方法を教える。 筆筒や床頭台の拭き掃除 洗面所の掃除 トイレの掃除		<input type="checkbox"/> シーツ類の保管場所がわかる <input type="checkbox"/> リビング側のドアは閉め換気を行う <input type="checkbox"/> シーツの剥がし方、整え方 <input type="checkbox"/> 掃除道具の保管場所、後片付けができる <input type="checkbox"/> 居室内の家具の拭き掃除 <input type="checkbox"/> 洗面所の掃除 <input type="checkbox"/> トイレの掃除（磨く、拭く） <input type="checkbox"/> ゴミ箱内の破棄	
清掃	居室筆筒やテレビ台拭き掃除、 ベッド下の拭き掃除		<input type="checkbox"/> ベッドの高さを調節できる	
	テーブル拭き（モーリス）		<input type="checkbox"/> モーリスの使用方法がわかり拭く	
	手すり、ドアのぶ拭き（次亜塩素酸）		<input type="checkbox"/> 手袋着用し、清掃できる	

シルバーさんの業務形態

勤務時間	人数	勤務部署	業務内容
① 8:30~12:30	1名	栄養課	野菜の切込み・配膳車への積み込み
② 9:00~13:00	3名	介護課	介護補助業務(朝・昼食器洗浄、他)
③ 15:00~19:00	1名	介護課	介護補助業務(夕食器洗浄、他)

出勤したら勤務 ボードで確認

	9:30	その他	昼担当	15:00 ~ 19
2→2-1→2-3	2-4シーツ			
2→3-1→2-5	2-5シーツ			
4→3-3→3-5	3-4シーツ			
3食	3-2食	3-5シーツ		
1食	3-3食	2-3シーツ		
3-1食	3-5食	3-4他業務		
2-1食	2-2食	2-1シーツ	2-3他業務	
3-3食	3-4食	2-4他業務	2-1他業務	
3-2食	3-1食	3-4シーツ	3-1シーツ	
2-2食	3-3食	3-2シーツ	3-2シーツ	3-2他業務
3-1食	3-4食	2-2シーツ		
3-1食	3-2食	3-3シーツ		
3-1食	2-3食	2-1シーツ	3-1シーツ	3-1他業務
3-2食	3-5食	3-3シーツ	3-3シーツ	
3-3食	3-4食	2-4他業務		
2-1食	2-4食	3-4シーツ		
	3-4食	3-1シーツ		
	3-3食	3-2シーツ		
	2-3	2-2シーツ		
	3-1→2-5	2-5シーツ		
3-3→3-4→3-5	3-4シーツ	3-4シーツ		
		3-5シーツ		





シーツ交換 居室掃除



食器洗い



浴室の清掃
洗濯物干し



入居者との コミュニ ケーション



消毒



野菜の切り込み



活動の成果と評価 ①

- シバ-人材の活用にて捻出された時間は専門的な介護業務に充てたり、入居者との関わりや余暇活動を行う事など様々なケアに繋げることができた。 (職員の負担軽減)
- 職員にとっても、第三者の目が入ることで、緊張感を持ちケアに当たることができている。 (開かれた施設)
- 地域の有資格者に活躍の場を提供し、地域の高齢者雇用の一端を担う事で、生きがいづくりの手伝いとなっている。 (地域還元)

活動の成果と評価 ②


- ①シルバーさんも職員も初めはギクシャクしていたがしっかりコミュニケーションをとる事でお互い慣れ、意見が聞かれるようになった。
- ②職員が不足するユニットに優先的に入ってもらう事で職員の負担軽減につながった。
- ③介護補助業務をして頂く事で、職員は専門的な作業をする時間が増えた。
- ④栄養課の切込みは調理員不足の時に助かった。

作業内容	頻度	所要時間
5名～8名分のシーツ交換・居室清掃	毎日	20分×8名 = 160分 (約3時間/週)
食器洗い	毎日 (朝昼夕のうち1回～2回)	1日1回 : 30分×7日 = 210分 (約3時間/週) 1日2回 : 60分×7日 = 420分 (約7時間/週)
浴室清掃(4か所)	週2回	15分×2日 = 30分/週
入浴後の洗濯物 干す・たたむ	週2回	30分×2日 = 60分/週
コミュニケーション	随時	10分×7日 = 70分/週
共用部の消毒	週2回	15分×2日 = 30分/週
栄養課 食材切込み	毎日	4時間×7日 = 28時間/週



課題

- ①シルバー人材センターと施設の関係を継続できるような職場環境（シルバーさんにとっても働きやすい職場：教育システムや人間関係の構築など）を提供すること。
- ②施設の良い所を地域に発信してもらうための主軸となってもらうこと。
- ③ご家族からは施設の職員と同様に思われるため、守るべきルールの徹底を継続して理解してもらうこと。



ご清聴ありがとうございました

(参考) 総務省「国勢調査」、
社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」（出生中位・死亡中位）
統計局「高齢者の人口」、厚生労働省「人口動態統計」